

事務事業評価シート

事務事業コード	012400	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	制度融資資金事業		所属名	経済観光部 企業立地・支援課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 実施の 目標の	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	2103	商業・サービス業の振興			
目標の	目標の種類別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	制度融資資金		予算事業コード	01-06-01-02-11-40	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	中小企業者
意図 (どのような状態 にするために)	制度融資資金を貸付し、経営安定を図る。
手段 (どうするか)	貸付を実行した金融機関に対し、協調割合に応じた市負担分を預託し制度融資の金利を補って、通常の貸付金利収入を得ることのできる原資を提供する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①金融機関への預託	①金融機関への預託	①金融機関への預託	①金融機関への預託	①金融機関への預託
年度別実績		①新規預託 591件	①新規預託 533件	①新規預託 395件	①新規預託 454件	①新規預託 102件 ※預託方法の変更あり 。R3.2以降に貸し出され、 R3.8末時点で残高がある融資の件数。
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
	事業費(A+B)	8,424,609	8,006,902	7,317,639	6,805,521	3,861,760
	直接経費 A	8,423,165	8,005,438	7,316,190	6,804,083	3,860,346
	直接経費の財源内訳					
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
その他	8,423,165	8,005,438	7,316,190	6,804,083	3,860,346	
一般財源	0	0	0	0	0	
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	1,414	
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	新規預託件数	件	目標	580	580	580	580	580
	実績		591	533	395	454	102	
2	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
3	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223</p> <p>【10次総の施策体系】2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P103（経021）</p> <p>【事業の概要】 本市の中小企業者の経営の安定化を図るため、小口融資等の一般資金のほか借換や創業支援等目的に合わせた制度融資を設ける。 設けた融資の利率の引き下げに当たっては、貸付実行した金融機関に対し、県との協調割合に応じた市負担分を預託する。</p> <p>【事業の成果】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">(新規預託額)</td> <td style="text-align: center;">(預託額合計)</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>395件</td> <td>1,150,970千円</td> <td>7,316,190千円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>454件</td> <td>1,162,059千円</td> <td>6,804,083千円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>102件</td> <td>234,977千円</td> <td>3,860,346千円</td> </tr> </table> <p>※新型コロナウイルス対策向け資金を除く ※令和2年度途中より預託方法の変更あり</p> <p>【今後の課題・方向性】 本市の中小企業の経営基盤強化や経営の健全化を図るため、継続することが必要ではあるが、ペイオフ対策を念頭に、預託口座の見直しを検討する。</p> <p>※その他財源の諸収入は、中小企業金融対策資金貸付金等元利収入</p>			(新規預託額)	(預託額合計)	平成30年度	395件	1,150,970千円	7,316,190千円	令和元年度	454件	1,162,059千円	6,804,083千円	令和2年度	102件	234,977千円	3,860,346千円
			(新規預託額)	(預託額合計)													
平成30年度	395件	1,150,970千円	7,316,190千円														
令和元年度	454件	1,162,059千円	6,804,083千円														
令和2年度	102件	234,977千円	3,860,346千円														

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	新規預託件数	102%	92%	68%	78%	18%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	無利子無担保の新型コロナ対策向け資金の需要が高まり、従来の制度融資の貸付が激減した。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	平成28年の日銀による大規模なマイナス金利政策等の金融緩和等により市場金利が徐々に低下し、制度融資ではなく銀行から直接借り入れるプロパー融資を利用する事業者が増加した。また、令和2年度には国制度を活用した無利子・無担保・無保証料の新型コロナ対策向け資金(制度融資)の借入及び同資金への借換が進んだ。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>突発的な経済変動時等においては、民間金融機関の貸し渋りが生じる傾向にあるが、制度融資の特徴である保証付き融資かつ県市による金利補助や資金預託等により、金融機関が抱えるリスクや事業者の負担を軽減することで低利融資を有事の際でも行うことができるため、セーフティネットとして継続する必要がある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	012500	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	大型空き店舗対策事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成20年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市大型空き店舗入居促進 補助金交付要綱
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の 実施 の 目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	大型空き店舗対策事業費			予算事業コード	01-06-01-02-21-06

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	商業者等
意図 (どのような状態 にするために)	中心市街地内の大型空き店舗の解消による賑わい創出と商業活性化
手段 (どうするのか)	大型空き店舗の活用にあつては経費の一部(店舗賃借料、店舗改装費及び広告宣伝費)を補助する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①商店街テナントマッチング事業 ②大型空き店舗入居促進補助	①商店街テナントマッチング事業 ②大型空き店舗入居促進補助	①商店街テナントマッチング事業 ②大型空き店舗入居促進補助	①商店街テナントマッチング事業 ②大型空き店舗入居促進補助	①商店街テナントマッチング事業 ②大型空き店舗入居促進補助 ③まちなか振興ビジネス活性化支援事業補助	①商店街テナントマッチング事業 ②大型空き店舗入居促進補助
年度別実績	①対象物件の調査、活用方策の検討、出店意欲のある事業者の掘り起こし、連絡・調整等の業務を委託。 ②補助金交付0件 ※申請なし	①対象物件の調査、活用方策の検討、出店意欲のある事業者の掘り起こし、連絡・調整等の業務を委託。 ②補助金交付1件	①対象物件の調査、活用方策の検討、出店意欲のある事業者の掘り起こし、連絡・調整等の業務を委託。 ②補助金交付2件	①対象物件の調査、活用方策の検討、出店意欲のある事業者の掘り起こし、連絡・調整等の業務を委託。 ②補助金交付1件 ③補助金交付2件	①対象物件の調査、活用方策の検討、出店意欲のある事業者の掘り起こし、連絡・調整等の業務を委託。 ②補助金交付1件		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	2,222	5,232	6,783	15,703	4,817	
	直接経費 A	1,500	4,500	6,059	14,984	4,110	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	5,491	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	1,500	4,500	4,500	4,500	4,110
一般財源	0	0	1,559	4,993	0		
人件費 B	722	732	724	719	707		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI]中心市街地新規開業数	店舗	目標	40
			実績	59	92	111	133	151
	(指標の説明) 目標値、実績値ともに27年度からの累計数							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域経済係 0857-30-8282 【10次総の施策体系】 2103 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P95（経005）</p> <p>【事業の概要】 空き店舗の中でも、特にまちの景観やイメージを損なう大型空き店舗の解消を推進することにより、中心市街地の賑わい創出、商業振興を図る。 1. 商店街テナントマッチング事業 対象物件の調査、活用方策の検討、出店意欲のある事業者の掘り起こし、連絡・調整等の業務を中心市街地活性化協議会へ委託。 2. 大型空き店舗入居促進補助金 上記1の事業により、当該物件（50坪以上）への入居が内定した事業者等に対し、活用要する経費の一部を補助。 (1) 補助対象経費：賃借料、店舗改修費、広告宣伝費など (2) 補助率：3/4（限度額：3,000千円） 3. まちなか振興ビジネス活性化支援事業補助金 商店街振興組合等がまちなかを振興する観点で実施する地域課題に対応する事業に要する経費の一部を補助。 (1) 補助対象経費：施設改修費、サービス等導入経費、付随する広告宣伝費など (2) 補助率：2/3（限度額：6,000千円）</p> <p>【事業の成果】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 40%;">大型空き店舗入居促進</td> <td style="width: 40%;">まちなか振興ビジネス活性化支援</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>2件 4,559千円</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>3件 3,000千円</td> <td>2件 10,982千円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>1件 3,000千円</td> <td>0件</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 まちなかコミュニティビジネス支援事業やリノベーション型投融資制度との差別化を計り、より事業効果を高めていくことが必要である。 ※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金</p>		大型空き店舗入居促進	まちなか振興ビジネス活性化支援	平成30年度	2件 4,559千円	0件	令和元年度	3件 3,000千円	2件 10,982千円	令和2年度	1件 3,000千円	0件
	大型空き店舗入居促進	まちなか振興ビジネス活性化支援											
平成30年度	2件 4,559千円	0件											
令和元年度	3件 3,000千円	2件 10,982千円											
令和2年度	1件 3,000千円	0件											

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	【KPI】中心市街地新規開業数	148%	153%	139%	96%	92%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、新規開業を踏みとどまる動きが見られた。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

<p>今後の方向性</p>	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>空き店舗の中でも、特に市の玄関口となる駅前に集積する大型空き店舗は、まちのイメージを損なうことから、その解消が喫緊の課題である。点のみでなく面的な広がり生まれるよう、引き続き意欲ある事業者に対する支援を継続して行いたい。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	012600	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	商店街にぎわい形成促進事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

位置づけの 総合計画の まちづくりの	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成13年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市商業振興補助金交付要綱
施策	2103	商業・サービス業の振興				
施策の 目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	商店街にぎわい形成促進事業費			予算事業コード	01-06-01-02-21-04

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	事業者のグループ、商店街振興組合、事業協同組合、まちづくり会社、任意の商店会、中心市街地活性化協議会、NPO
意図 (どのような状態にするために)	商店街団体等が商業の健全な発展基礎を確保するために行う事業へ支援を行うことで、本市の商業振興を図る。
手段 (どうするのか)	地域の文化、人材、資源を活かした商店街づくり、商業振興に関する活動費、公共性の高い環境整備に要する経費の一部を補助する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①商業振興活動支援 ②環境整備(防犯カメラ含む。)	①商業振興活動支援 ②環境整備(防犯カメラ含む。)	①商業振興活動支援 ②環境整備(防犯カメラ含む。)	①商業振興活動支援 ②環境整備(防犯カメラ含む。)	①商業振興活動支援 ②環境整備(防犯カメラ含む。)
事業費	年度別実績	①活動支援 9件 ②環境整備 0件	①活動支援 8件 ②環境整備 0件	①活動支援 7件 ②環境整備 0件	①活動支援 8件 ②環境整備 1件	①活動支援 7件 ②環境整備 0件
		区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
事業費(A+B)		6,620	5,241	4,777	5,873	4,889
直接経費 A		5,176	3,777	3,328	4,435	3,475
直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	5,176	3,777	3,328	4,435	3,475
人件費 B		1,444	1,464	1,449	1,438	1,414
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	実施した事業数	件	目標	10
	(指標の説明)		実績	9	8	7	9	7
2	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域経済係 0857-30-8282</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P94（経004）</p> <p>【事業の概要】 商業の健全な発展を後押しし、地域経済の維持・向上を図る。</p> <p>1. 活動支援事業 地域の文化、人材、資源を活かした商店街づくりや、販売促進活動、異業種交流、調査事業など商業振興につながるソフト事業に要する経費の一部を補助する。 ※補助率：2/3 限度額：60万円</p> <p>2. 環境整備事業 来街者の利便性の向上や安全安心のまちづくりなど、商店街振興組合等が取り組む公共性の高い環境整備に要する経費の一部を補助する。 ※補助率：1/2 限度額：40万円</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">活動支援事業</td> <td style="text-align: center;">環境整備事業</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td style="text-align: center;">7件</td> <td style="text-align: center;">0件</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td style="text-align: center;">8件</td> <td style="text-align: center;">1件</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td style="text-align: center;">7件</td> <td style="text-align: center;">0件</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 事業効果をより高めるため、必要に応じて制度の見直しを行っていく。</p> <p>※その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金</p>		活動支援事業	環境整備事業	平成30年度	7件	0件	令和元年度	8件	1件	令和2年度	7件	0件
		活動支援事業	環境整備事業										
平成30年度	7件	0件											
令和元年度	8件	1件											
令和2年度	7件	0件											

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	実施した事業数	90%	80%	70%	90%	70%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により各種イベント等の開催を控える動きが見られたため。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により各種イベント等の開催を控える動きが見られたため。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>まちの賑わいを創出するためには、商店街の振興が欠かせない。事業効果を高めるため、必要に応じて制度の見直しを行いつつ運用を行っていく。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	012700	重点施策	しごとづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	食品加工産業育成事業		所属名	経済観光部 企業立地・支援課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成21年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、根拠計画等	鳥取市食品加工産業育成事業補助金交付要綱
施策	2103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	食品加工産業育成事業費			予算事業コード	01-06-01-02-41-13

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市内に事業所を有する中小企業者等
意図 (どのような状態にするために)	市内食品加工産業における新商品開発等の取組を支援することで、特産品のブランド化・高付加価値化を推進するとともに、食品加工産業の育成による本市の地域経済活性化を図る。
手段 (どうするのか)	市内食品加工産業における新商品開発等の取組を支援する。 補助率：1/2 上限：100万円（新商品の開発、既存商品の改良等による当該商品の付加価値を向上し、販路の拡大を図る。）

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①農林水産物等を活用した食品加工に係る新規事業の創出並びに食品加工に係る新商品の開発及び既存商品の改良を行う食品加工関連事業者を支援する。	①農林水産物等を活用した食品加工に係る新規事業の創出並びに食品加工に係る新商品の開発及び既存商品の改良を行う食品加工関連事業者を支援する。	①農林水産物等を活用した食品加工に係る新規事業の創出並びに食品加工に係る新商品の開発及び既存商品の改良を行う食品加工関連事業者を支援する。	①農林水産物等を活用した食品加工に係る新規事業の創出並びに食品加工に係る新商品の開発及び既存商品の改良を行う食品加工関連事業者を支援する。	①農林水産物等を活用した食品加工に係る新規事業の創出並びに食品加工に係る新商品の開発及び既存商品の改良を行う食品加工関連事業者を支援する。	①農林水産物等を活用した食品加工に係る新規事業の創出並びに食品加工に係る新商品の開発及び既存商品の改良を行う食品加工関連事業者を支援する。
年度別実績		①補助金交付 合計3,833,000円 申請数5件	①補助金交付 合計5,682,000円 申請数8件	①補助金交付 合計3,169,000円 申請数4件	①補助金交付 合計5,343,000円 申請数9件	①補助金交付 合計3,327,000円 申請数4件	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	5,277	7,146	4,618	6,781	4,741	
	直接経費 A	3,833	5,682	3,169	5,343	3,327	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	1,664
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	3,833	5,682	3,169	5,343	1,663		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	1,414		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI]支援事業者	件	目標	12
			実績	12	20	24	33	37
	(指標の説明) 補助事業活用人数。基準値は27年度～30年度累計30件の平均値。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 企業支援係 0857-20-3223</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P107（経029）</p> <p>【事業の概要】 本市は、日本海の新鮮な海の幸、そして豊かな自然が育む山の幸に恵まれている状況にあるが、市内製造業のうち、食料品製造業の事業所数、製造品出荷額等については 県内他都市に比べて低い割合にある。 市内食品加工産業における新商品開発や既存商品改良の取り組みを支援することで、特産品のブランド化・高付加価値化を推進し、産業の育成による本市の地域経済の活性化を図る。 ＜食品加工産業育成事業補助金＞ 市内食品加工産業における新商品開発用の取り組みを支援することで特産品のブランド化、高付加価値化を推進するとともに、食品加工産業の事業規模拡大等を促進し、本市の地域経済の活性化を図る。 補助対象経費：原材料及び副資材の購入費、外注加工費、機械装置費、委託料など</p> <p>【事業の成果】 ＜補助金交付実績＞ 平成30年度 4件 3,169千円 令和元年度 9件 5,343千円 令和2年度 4件 3,327千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 継続して売れ続ける商品開発に向けた効果の高い支援を行うためにも、市場のニーズを把握した上で、事業者の方向性を見極め、継続して新商品の開発、改良などを支援し、経済の活性化につながる食品加工産業の育成に向けた取り組みを継続していく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	【KPI】支援事業者	100%	111%	100%	110%	103%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>本市の継続的な経済発展のためには、本市の豊富な農林水産物等を活用した新規事業の創出、新商品の開発・改良などを推進し、食品加工産業を育成していくことが必要。特にコロナ禍による生活習慣の変化やアフターコロナを見据えた商品開発を支援し、時代のニーズに対応した商品開発を支援する。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	012800	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	農商工連携マッチング事業		所属名	経済観光部 企業立地・支援課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成19年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、根拠計画等	
施策	2103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	外部委託
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	農商工連携マッチング事業費			予算事業コード	01-06-01-02-41-31

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	企業と農林水産業者等とのマッチング
意図 (どのような状態にするために)	農商工連携、6次産業化を推進することで地域経済の活性化を図る。
手段 (どうするか)	<ul style="list-style-type: none"> 農商工連携に係る市内企業のニーズ、シーズの調査 農商工異業種のマッチングによる新商品開発等の推進 農商工連携セミナーの開催

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①企業と農林水産業者等とのマッチングを行う。	①企業と農林水産業者等とのマッチングを行う。	①企業と農林水産業者等とのマッチングを行う。	①企業と農林水産業者等とのマッチングを行う。	①企業と農林水産業者等とのマッチングを行う。	
年度別実績		①マッチング実施 企業数23企業 5,270千円	①マッチング実施 企業数23企業 5,270千円	①マッチング実施 企業数27企業 5,600千円	①マッチング実施 企業数25企業 5,600千円	①マッチング実施 企業数29企業 5,840千円	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	6,615	6,734	7,049	7,038	7,254	
	直接経費 A	5,171	5,270	5,600	5,600	5,840	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	2,800	2,800	2,920
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	5,171	5,270	2,800	2,800	2,920		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	1,414		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	[KP1]農商工連携マッチング支援事業者	件	目標	62	83	104	125	145
				実績	67	90	117	142
(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。								
2			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								
3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 企業支援係 0857-20-3223</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P107（経030）</p> <p>【事業の概要】 産業振興による地域経済の活性化を図るため、農商工連携・6次産業化に意欲のある事業者に対し伴走型支援を行い、新たなビジネス展開を後押しすることが求められている。農商工それぞれの分野の市内事業者同士のマッチングを図るとともに、「売れる商品づくり」のための技術力・販売力等の向上と実践に向けたコーディネートを行い、ビジネスチャンスを創出する。 (1) マッチング支援事業 (2) 専門家によるアドバイス事業 (3) 販路開拓・商談支援及び市場調査 (4) 鳥取の魅力発信事業 (5) 支援機関連携事業</p> <p>【事業の成果】 <農商工連携マッチング委託事業> 平成30年度 支援件数43件 令和元年度 支援件数51件 令和2年度 支援件数54件</p> <p>【今後の課題・方向性】 市場調査が行われないまま商品化されていたり、販売不振のため改良されないまま諦めているなどの問題に対して、「買いたくなる商品」「売れる商品づくり」に向けた支援の必要がある。農商工連携・6次産業化に意欲のある事業所と連携し、売れ続ける商品としてブラッシュアップ等のブランド化を行っていく必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI]農商工連携マッチング支援事業者	108%	108%	113%	114%	118%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>今年度初めて取り組んだ商品のモニタリングや専門家の指導の下に行ったブラッシュアップ事業を通して、各商品のポテンシャルはありながら、パッケージや見せ方に多くの事業者の共通課題であることが浮彫りとなった。県外で売れる商品作りや事業者間のマッチングのため伴走型支援を継続していきたい。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	012900	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	インターネットショップ事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、根拠計画等	
施策	2103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	外部委託
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	インターネットショップ事業費			予算事業コード	01-06-01-02-57-05

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	麒麟のまち圏域の事業者、産品
意図 (どのような状態にするために)	麒麟のまち圏域の物産振興や事業者の育成を図る。
手段 (どうするのか)	インターネットショップを運営し、アフターフォローをしっかりとすることで事業者の育成と販売支援、圏域産品のPRと販路拡大を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①インターネットショップの運営	①インターネットショップの運営	①インターネットショップの運営	①インターネットショップの運営	①インターネットショップの運営	
年度別計画							
年度別実績							
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	18,841	24,254	23,764	25,573	24,045	
	直接経費 A	16,675	22,058	21,591	23,416	21,924	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	6,556
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	2,659	1,364	4,384	4,886	8,810
	一般財源	14,016	20,694	17,207	18,530	6,558	
人件費 B	2,166	2,196	2,173	2,157	2,121		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	年間売上高	億円	目標	1	1	1	1	1
			実績	0.286	0.145	0.184	0.232	0.636
	(指標の説明)							
2	出店店舗数	店	目標	250	250	250	250	250
			実績	202	94	122	131	145
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】市場開拓係 0857-30-8283 【10次総の施策体系】2103、2104 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P102(経020)</p> <p>【事業の概要】 インターネットショップによる販路拡大により、鳥取市はもとより、麒麟のまち圏域の物産のイメージアップやブランド化を図り、物産・産業振興を進める。また、生産者、事業者及び行政のネットワークの構築や新たなマッチングの充実を図る。 1. インターネットショップ「とっとり市(いち)」の運営 (カスタマーセンター運営、サイト管理システム保守、商品配送におけるデータ連携) 2. 販売促進のためのキャンペーン企画や特集ページ等の作成、ネット広告等のPR 3. 新規出店に係る営業活動および出店業者の販売促進支援 4. ふるさと納税に係る協賛企業・業者の支援等</p> <p>【事業の成果】</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">(売上件数)</td> <td style="text-align: center;">(売上実績)</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td style="text-align: center;">3,940件</td> <td style="text-align: center;">18,426千円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td style="text-align: center;">5,717件</td> <td style="text-align: center;">23,210千円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td style="text-align: center;">16,194件</td> <td style="text-align: center;">63,616千円</td> </tr> </table> <p>※令和2年度は、別事業でのキャンペーンによる売上27,556千円を含む</p> <p>【今後の課題・方向性】 サイト管理・システム保守を徹底し、安全性を確保する。また、麒麟のまち圏域の商品出店を促進し、より魅力のある商品構成を図り、販路を拡大する。</p> <p>※その他財源の諸収入は、インターネットショップ出店料及びふるさと納税サイト出店料</p>		(売上件数)	(売上実績)	平成30年度	3,940件	18,426千円	令和元年度	5,717件	23,210千円	令和2年度	16,194件	63,616千円
	(売上件数)	(売上実績)											
平成30年度	3,940件	18,426千円											
令和元年度	5,717件	23,210千円											
令和2年度	16,194件	63,616千円											

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	年間売上高	29%	15%	18%	23%	64%
	2	出店店舗数	81%	38%	49%	52%	58%
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>前年度比274%を達成するも当初目標値との差異が大きい。コロナ対策予算でのキャンペーンなど、効果的な手法を選別・検討し、更なる売上上昇を目指す。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>売上は伸長しているため、基本的に取組みを継続。ボトムアップのため、麒麟のまち圏域の商品出店を促進することで、魅力のある商品構成を図り、販路拡大を通じた更なる売上の向上を達成することが必要である。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	013000	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	物産振興事業		所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課	

1. 基本情報

総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2103	商業・サービス業の振興				
施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	物産振興事業費			予算事業コード	01-06-01-02-57-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	特産品、農産物加工品等
意図 (どのような状態 にするために)	関西圏等県外での販売促進により商品の出荷を増やすとともに、地場産業の振興を図る。
手段 (どうするのか)	関西圏や姉妹都市のイベントなどへ出展し、PRや販売を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
内容	年度別計画	①県外イベントへの物産出展 ・関西圏のイベント ・姉妹都市のイベント	①県外イベントへの物産出展 ・関西圏のイベント ・姉妹都市のイベント	①県外イベントへの物産出展 ・関西圏のイベント ・姉妹都市のイベント	①県外イベントへの物産出展 ・関西圏のイベント ・姉妹都市のイベント	①県外イベントへの物産出展 ・関西圏のイベント ・姉妹都市のイベント	
	年度別実績	①県外出展 6件:経費904千円	①県外出展 10件:経費1,659千円	①県外出展 7件:経費491千円	①県外出展 8件:経費506千円	①県外出展 0件	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	2,709	3,489	2,302	2,304	749	
	直接経費 A	904	1,659	491	506	42	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	904	1,659	491	506	42		
人件費 B	1,805	1,830	1,811	1,798	707		
職員数の内訳	正規職員	0.25	0.25	0.25	0.25	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
活動指標	1	PRイベント出展回数	回	目標	8	8	8	8	8	
				実績	6	10	7	8	0	
	(指標の説明) 平成27年度実績値									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 市場開拓係 0857-30-8283</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P101（経018）</p> <p>【事業の概要】 本市特産品の知名度向上と販路拡大を図るため、県外における物産の振興に取り組む。</p> <p>【事業の成果】 コロナ禍のため、県外における物産展は中止・延期となり、参加実績なし。</p> <p><参照> 令和元年度に参加した各種イベント 1. 姫路城観桜会（4月6日） 2. 尼崎競艇PR事業（4月21日） ※令和2年度は、鳥取市長杯は無観客で実施されており、PR素材の送付は実施。 3. よこすかカレーフェスティバル出展事業（5月18日～19日） 4. 阪神競馬場PR事業（9月7日～8日） 5. 釧路大漁どんぼく（9月13日～15日） 6. こおりやま産業博出展事業（10月12日～13日） 7. 岩国祭出展事業（10月20日） 8. ファサカマーケット（11月23日）</p> <p>【今後の課題・方向性】 姉妹都市・交流都市を中心に県外での物産展等に積極的に出店することで、本市の特産品を全国にアピールし、地域経済の活性化につなげていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	PRイベント出展回数	75%	125%	88%	100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>コロナ禍により県外での物産展は中止・延期となった。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%～150%未満:上回る」、「80%～100%以下:目標どおり」、「50%～80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>コロナ禍により県外での物産展は中止・延期となった。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>本市特産品の知名度向上と販路拡大はもとより、本市の経済活性化を図るため、引き続き県外における物産の振興に取り組む必要がある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	013100	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	食ブランド創出推進事業		所属名	経済観光部	経済・雇用戦略課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の 実施 の 目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	食ブランド創出推進事業費			予算事業コード	01-06-01-02-41-23

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	塩鯖などの鳥取独特の食文化に焦点を当てる。
意図 (どのような状態 にするために)	鳥取市の食のブランド化を図るとともに、全国にPRし広める。
手段 (どうするのか)	食や食文化に関する全国自治体の事例の共有や情報共有・意見交換を行うことで、より効率的・効果的な地域資源を活用した取り組みを進める。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①食のイベント開催・ 出展への支援 ※鳥取で捕獲等される ジビエの消費拡大・販 路開拓の推進、塩鯖を 鳥取のご当地食材とし て新メニューを開発す る	①食のイベント開催・ 出展への支援	①食のイベント開催・ 出展への支援	①食や食文化を活用し た地域活性化について の情報収集や視察	①食や食文化を活用し た地域活性化について の情報収集や視察
年度別実績	①イベント開催・出展 ●いなばのジビエフェ スティバル(10.29-30) ●鯖サミット(10.29-3 0福井県小浜市) ●B-1グランプリ(12 .3-4 東京)	①イベント出展 ●よこすかカレーフェ スティバル2018(6.3- 4)	①イベント開催、出展 ●カレー、鯖 岡山県岡山市、長崎 県松浦市、熊本県天草 市(8.31-3.30) ●地酒・バレットとっ どり(10.1) ●とっとり・おかやま 新橋館でのイベント開 催	①研究会へ参加 1回	①研究会へ参加 1回	
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
事業費(A+B)		2,116	1,664	2,249	1,569	707
直接経費 A		672	200	800	131	0
直接経費の財源内訳						
国・県		0	0	0	0	0
地方債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	672	200	800	131	0	
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	707	
職員数の 内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.10
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	イベント出展件数	件	目標	2
			実績	3	1	4	0	0
	(指標の説明) 平成27年度実績数値							
2	会議出席(食ブランド創出のための情報収集)	回	目標	0	0	0	1	1
			実績	0	0	0	1	1
	(指標の説明) 地域間連携を視野にした、研究会に出席する。							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】市場開拓係 0857-30-8283</p> <p>【10次総の施策体系】2104</p> <p>【事業の概要】 食や食文化を活用した地域活性化や視察等による情報収集を、多くの自治体が独自に取り組んでいる現状を踏まえ、全国の自治体がネットワーク事業として地域の枠を超えた情報・意見交換、事例の共有、課題の検討及び連携の場をもつことで、より効率的・効果的な地域資源を活用した取組を進める。</p> <p>【事業の成果】 山形県鶴岡市等が設立発起した次の研究会等にWEBで参加し、調査研究を行った。 1. 「食文化による地域づくりカンファレンス」の開催 食文化を切り口にした地域活性化策について、情報交換や効果的な取組についての研究等を行う。 2. 「豊かな食の郷土づくり研究会」の設立 上記カンファレンスを契機に新たに設置する組織。 将来的にはネットワークを活用して地域間連携事業の実施などへ広げる。</p> <p>【今後の課題・方向性】 食や食文化に関する全国自治体の事例の共有や情報共有・意見交換を行うことで、より効率的・効果的な地域資源を活用した取組を進める。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	イベント出展件数	150%	50%	200%		
	2	会議出席(食ブランド創出のための情報収集)				100%	100%
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	ウェブであったが、他自治体が行うカンファレンス等の会議には出席し、情報収集を行った。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	ウェブであったが、他自治体が行うカンファレンス等の会議には出席し、情報収集を行った。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)	食や食文化に関する全国自治体の事例の共有や情報共有・意見交換を行うことで、より効率的・効果的な地域資源を活用した取組を進める。物産振興事業費に統合する。		

事務事業評価シート

事務事業コード	013200	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	ふるさと産業規模拡大事業		所属名	経済観光部	経済・雇用戦略課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成16年度 ～ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、根拠計画等	ふるさと産業規模拡大等事業費補助金交付要綱
施策	2103	商業・サービス業の振興				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	ふるさと産業規模拡大事業費			予算事業コード	01-06-01-02-46-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	伝統的産業事業者
意図 (どのような状態にするために)	伝統的産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具)の既存事業拡大に伴う設備導入等に対して支援し、ふるさと産業の振興を図る。
手段 (どうするのか)	伝統的産業の既存事業拡大に伴う設備導入等に対して支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①伝統産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具)の設備導入等支援	①伝統産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具)の設備導入等支援	①伝統産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具)の設備導入等支援	①伝統産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具)の設備導入等支援	①伝統産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具)の設備導入等支援	①伝統産業(和紙、陶磁器、竹工、酒造、菓子、木製家具・建具)の設備導入等支援
年度別実績		①補助金交付 2件	①補助金交付 3件	①補助金交付 2件	①補助金交付 2件	①補助金交付 2件	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	3,595	4,051	4,657	4,264	4,492	
	直接経費 A	1,790	2,221	2,846	2,466	2,724	
	直接経費の財源内訳	国・県	506	750	943	773	1,064
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,284	1,471	1,903	1,693	1,660		
人件費 B	1,805	1,830	1,811	1,798	1,768		
職員数の内訳	正規職員	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	実施した事業数	件	目標	2
			実績	2	3	2	2	2
	(指標の説明) 基準値は平成27年度実績。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域経済係 0857-30-8282</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P99（経014） 6月補正その②・P14（経001）</p> <p>【事業の概要】 ふるさと産業を行う事業者が、既存事業拡大に伴う設備導入を行う事業並びに新たに開発した商品の製造及び販売を行う事業に対して支援する。 <規模拡大型事業> 補助率：1/2（補助限度額：2,000千円） <新商品開発型事業> 補助率：2/3（補助限度額：500千円）</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>規模拡大型</th> <th>新商品開発型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>2件 2,846千円</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>1件 2,000千円</td> <td>1件 466千円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>2件 2,724千円</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の課題・方向性】 ふるさと産業の事業拡大または新商品等のための初期投資の経費は高額であり、引き続き支援することで、市内のふるさと産業の維持・振興を図る必要がある。</p>		規模拡大型	新商品開発型	平成30年度	2件 2,846千円	0件	令和元年度	1件 2,000千円	1件 466千円	令和2年度	2件 2,724千円	0件
		規模拡大型	新商品開発型										
平成30年度	2件 2,846千円	0件											
令和元年度	1件 2,000千円	1件 466千円											
令和2年度	2件 2,724千円	0件											

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	実施した事業数	100%	150%	100%	100%	100%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>本市の伝統的な技術を生かし、ふるさと産業の育成を図っていく観点から引き続き支援を行う。実績等を踏まえ、より充実した支援を検討する。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	013300	重点施策	しごとづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	起業のまち「鳥取」創造プロジェクト事業		所属名	経済観光部 企業立地・支援課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成27年度 ～ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、根拠計画等	まちづくり融資利子補助金交付要綱、創業チャレンジサポート事業補助金交付要綱等
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の施策	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	起業のまち「鳥取」創造プロジェクト事業費			予算事業コード	01-06-01-02-54-03

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	新規創業者、小規模事業者等
意図 (どのような状態にするために)	創業件数の増加、新事業の創出による地域経済の活性化
手段 (どうするか)	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり投融資の活用 ・商工会議所等の支援機関との連携を深め、創業への支援体制を図る方針。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		①プロジェクト事業の実施	①プロジェクト事業の実施	①プロジェクト事業の見直しを実施	①リノベーション型投融資制度の実行	①リノベーション型投融資制度の実行
年度別実績	①プロジェクト事業の実施 ・起業推進員配置 ・新規創業・開業支援事業 ・クラウドファンディング活用支援 ・起業・定住希望者向け情報発信	①プロジェクト事業の実施 ・起業推進員配置 ・新規創業・開業支援事業 ・クラウドファンディング活用支援 ・起業・定住希望者向け情報発信	①プロジェクト事業の見直しを実施 ・投融資制度設計 ・クラウドファンディング活用支援 ・起業・定住希望者向け情報発信	<投融資制度> 投資額:11,000千円(1件) 融資額:61,000千円(3件)	<投融資制度> 投資額:15,000千円(1件) 融資額:44,500千円(3件)	
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
直接経費の財源内訳	事業費(A+B)	10,936	12,125	41,449	1,738	2,647
	直接経費 A	9,492	10,661	40,000	300	1,233
	国・県	1,500	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	7,992	10,661	40,000	300	1,233	
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	1,414	
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI]創業件数	件	目標	100
			実績	89	88	64	73	73
	(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223</p> <p>【10次総の施策体系】2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P109（経034）</p> <p>【事業の概要】 「起業を応援する鳥取市」のイメージを県内外に定着させるため、地元の人々の起業に対する機運を盛り上げ、地域全体における起業の促進を図る。 魅力あるまちづくり事業に、集中的に投資・融資を行うことで、単発的な事業開始のみならず、波及的な効果促進を目指す。 このことにより、居住人口増加、新規創業・開業数増加、空き家・空き店舗利活用促進、地元事業者・事業所数の維持等の効果を期待する。</p> <p>【事業の成果】 ①まちづくり事業への投資実績（H31. 2月～） 令和元年度 1件 11,000千円 令和2年度 1件 15,000千円 ②まちづくり融資実績（H30. 11月～） 令和元年度 3件 61,000千円 令和2年度 3件 44,500千円 ③まちづくり融資への利子補給（H31. 4月～） 令和元年度 300千円（利子補給対象事業者2件） 令和2年度 1,233千円（利子補給対象事業者6件）</p> <p>【今後の課題・方向性】 今後も事業効果を高めるために、商工会議所等の連携を深め、起業・創業に興味をもってもらえる制度設計を確立する。必要に応じて制度の見直しを行っていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	【KPI】創業件数	89%	88%	64%	73%	73%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>創業件数は目標値を下回ったが、平成30年度に創設した「まちづくり投融資」は、令和2年度投融資併せ4件(令和元年度4件)の実行に至った。今後も専門機関等との連携を図り、支援を図る方針。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>今後も事業効果を高めるために、商工会議所等関係機関との連携を深め、起業・創業が進むよう必要に応じて制度設計を見直す。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	013600	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	物産振興体制強化事業		所属名	経済観光部	経済・雇用戦略課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	20	新しいにぎわいのあるまち		事業期間	平成25年度 ～ 全期
	政策	01	地域経済の再生と産業の底上げ		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市物産振興体制強化事業 補助金交付要綱
施策	2103	商業・サービス業の振興				
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	創業件数(市関与分)		120件	600件	運営方法	補助金交付
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	物産振興体制強化事業費			予算事業コード	01-06-01-02-57-03

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	一般社団法人鳥取市観光コンベンション協会
意図 (どのような状態 にするために)	情報発信、販路開拓に取組み物産振興を進める。
手段 (どうするか)	物産品・伝統工芸品などの展示、広報、販売先の紹介等。また、鳥取市公式インターネットショップ「とっとり市」と連携し、物産販売を強化する。また、「はれとけ」「新・鳥取の家庭料理」等冊子販売。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		①鳥取市の物産振興を図るため、鳥取市観光コンベンション協会へ助成し、物産展で鳥取市の特産品等を販売する。	①鳥取市の物産振興を図るため、鳥取市観光コンベンション協会へ助成し、物産展で鳥取市の特産品等を販売する。	①鳥取市の物産振興を図るため、鳥取市観光コンベンション協会が行うまちバル鳥取での展示・販売を支援する。	①物産振興による経済活性化を図るため、鳥取市観光コンベンション協会が行うまちバル鳥取での展示・販売を支援する。	①物産振興による経済活性化を図るため、鳥取市観光コンベンション協会が行うまちバル鳥取での展示・販売を支援する。	①鳥取市の物産振興を図るため、鳥取市観光コンベンション協会が行うまちバル鳥取での展示・販売を支援する。
年度別実績	①鳥取市の物産振興を図るため、物産展で鳥取市の特産品等を販売した。	①鳥取市の物産振興を図るため、物産展で鳥取市の特産品等を販売した。	①まちバル鳥取での民芸品や加工品の展示・販売物産展への出展を支援した。	①まちバル鳥取での民芸品や加工品の展示・販売物産展への出展を支援した。	①まちバル鳥取での民芸品や加工品の展示・販売物産展への出展を支援した。	①まちバル鳥取での民芸品や加工品の展示・販売物産展への出展を支援した。	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	11,325	9,530	10,837	10,588	10,558	
	直接経費 A	9,520	7,700	9,026	8,790	8,790	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	4,393
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	9,520	7,700	9,026	8,790	4,397		
人件費 B	1,805	1,830	1,811	1,798	1,768		
職員数の内訳	正規職員	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
				1	観光・物産施設への入館者数	人	目標	41200	41200
	(指標の説明) 基準値は平成27年度実績		実績	51800	35921	38687	36374	27231	
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)								

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 市場開拓係 0857-30-8283</p> <p>【10次総の施策体系】 2103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P102（経019）</p> <p>【事業の概要】 物産振興による経済活性化を図るため、鳥取市観光コンベンション協会が行う、まちパル鳥取での民芸品や加工品の展示・販売を支援する。 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月中旬から5月中旬までまちパル鳥取を休業。入込者数も、令和元年度：36,374人から令和2年度：27,231人と激減を余儀無くされた。</p> <p>【事業の成果】 鳥取市観光コンベンション協会の物産振興事業への補助。 (鳥取市物産振興体制強化補助金交付要綱) 1. 鳥取市観光コンベンション協会に物産機能を持たせ、物産振興の充実を図る。 2. 民芸品や加工品を展示・販売する物産展へ出店し、PR販売を行う。 ※コロナ禍により物産展の中止・延期が多く、2回の出展となる。 (補助金額) 平成30年度 9,026千円 令和元年度 8,790千円 令和2年度 8,790千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 引き続き、店舗の魅力を向上させ、物産事業所数を増やすとともに、物産品及び伝統工芸品等の販路拡大を図り、物産事業の振興と観光産業の発展を進めていくことは必要。 観光コンベンション協会の物産振興セクションが物販の適地を探し、収益を上げることで、まちパルの運営費を捻出できるよう促していくことも必要。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	観光・物産施設への入館者数	126%	87%	94%	88%	66%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>コロナ禍により、4月中旬から5月中旬に店舗休業を余儀無くされ、観光需要の減少もあり、計画とおりの実行が不能となった。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>コロナ禍により、4月中旬から5月中旬に店舗休業を余儀無くされ、観光需要の減少もあり、来客数は激減した。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>引き続き、店舗の魅力を向上させ、参加物産事業所数を増やすとともに、物産品及び伝統工芸品等の販路拡大を図り、物産事業の振興と観光産業の発展を進めていくことは必要。 同時に、観光コンベンション協会の物産部門が物販の適地を探し、物販による出展での収益性を向上させることで、まちパルの運営費を捻出できるよう促していくことも必要。</p>		